



さちが丘小学校 学校だより

# 若竹

5月号

平成31年4月26日  
横浜市立さちが丘小学校  
校長 中澤 道則  
TEL.361-0777 FAX.361-0787

WEBページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/sachigaoka/>

## “令和”のスタートによせて

学校長 中澤 道則

105人の1年生が入学してもうすぐ1か月。子ども達はだんだんと学校にも慣れてきて、教室からは毎日、元気な声が聞こえてきます。「おいしい」「おかわりください」と言いながら給食も残さずしっかり食べています。

先日、1年生の教室を回っていると図工の学習をしていました。粘土で思い思いに作品を作っている子ども達。「うさぎさんだよ」「ハンバーガー作ったんだ!」と子ども達が笑顔で教えてくれます。子ども達の誇らしげな表情が素敵です。



子ども達は日々「できるようになりたい」という強い意欲をもって学習に取り組んでいます。この意欲はどこからくるのでしょうか。私は、その意欲を生み出す源は「笑顔」にあると思っています。まだ乳児の頃「立った」「歩いた」と、何か一つできるたびに子ども達は「笑顔」に包まれます。そしてその後も…。そんな笑顔に包まれる心地よさが原体験となり、子ども達の「できるようになりたい」という思いを育てているのではないのでしょうか。そんな子どもがもともともっているであろう意欲を引き出し、伸ばしていくことができる、そんな教室、さちが丘小学校でありたいと思っています。

さて、今年度の1年生は元号が「令和」になって初めての1年生です。皆さんもご存知の通り、この「令和」という元号は万葉集を典拠としています。「万葉集」の由来については、「万（たくさん）の言の葉を集めた」ものという説や「葉（よう）」を「世（よ）」として「万世（いつまでも永く）伝えられるべき歌集」という説があります。「これまで」の素晴らしい歌を「これから」に伝える…。そんな思いが伝わってきます。教育もまた「文化の伝承」であり、「これまで」の文化を子ども達の「これから」につなげていく役割を担っているのだと思います。

さあ、これから10連休。5月になると元号も変わり、月末には「令和最初の運動会」があります。昨年度50周年を終えたさちが丘小学校が100周年に向けての第一歩を踏み出す令和元年。平成の「これまで」を大切にしながら、その上に新たな令和の「これから」を創っていきたいと思います。皆様、5月も宜しくご理解、ご支援のほど、お願いいたします。